

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 2 月 19 日 (2009.2.19)

【公表番号】特表 2008-543202 (P2008-543202A)
 【公表日】平成 20 年 11 月 27 日 (2008.11.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-047
 【出願番号】特願 2008-514221 (P2008-514221)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 B

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 25 日 (2008.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワーク内の 1 つ又は複数のエンティティに関する固有の永続的な識別子を生成する方法であって、1 つ又は複数の属性及びエンティティ・タイプに関連する、ネットワーク内の 1 つ又は複数のエンティティを発見するステップと、前記ネットワーク内で発見された 1 つ又は複数の前記エンティティ・タイプに対応し、1 つ又は複数の固有の永続的な識別子の生成ルールを有する、1 つ又は複数の固有の永続的な識別子の生成ルール・セットを検索するステップと、前記固有の永続的な識別子の生成ルール・セット、及び前記 1 つ又は複数のエンティティに関連する前記 1 つ又は複数の属性を使用して、前記ネットワーク内で発見された前記 1 つ又は複数のエンティティに関する固有の永続的な識別子を生成するステップと、を有する方法。

【請求項 2】

ネットワーク内の 1 つ又は複数のエンティティを発見する前記ステップは、ネットワーク発見アプリケーションを使用して 1 つ又は複数のエンティティを発見するステップを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

エンティティは、ハードウェア・デバイスの構成コンポーネント及びハードウェア・デバイスに記憶されたアプリケーションのいずれかを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

属性は、シリアル番号、媒体アクセス制御アドレス、s y s O b j e c t I D、デバイス・モデル番号、ドメイン・ネーム・サーバ名及びインターネット・プロトコル・アドレスのいずれかを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

固有の永続的な識別子に関するルールは、当該ルールに従って固有の永続的な識別子を生成する上でエンティティを関連付けなければならない 1 つ又は複数の属性を識別するルールを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

固有の永続的な識別子を生成する前記ステップは、前記固有の永続的な識別子の作成ルールを指示する固有の永続的な識別子を生成するステップを有する、請求項 1 に記載の方法。

。

【請求項 7】

固有の永続的な識別子に関するルールは、当該ルールに従って固有の永続的な識別子が生成されたときに、固有の永続的な識別子が有効なものと見なされる期間を識別するルールを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

固有の永続的な識別子を生成する前記ステップは、固有の永続的な識別子が有効なものと見なされる期間を指示する固有の永続的な識別子を生成するステップを有する、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

所与のエンティティに關与する 1 つ又は複数のエンティティを識別するステップを有する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

關与エンティティは、所与のエンティティの隣接親エンティティ及び所与のエンティティに關与するルート・エンティティのいずれかを有する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

固有の永続的な識別子を生成する前記ステップは、所与のエンティティに關与する 1 つ又は複数のエンティティに關連する 1 つ又は複数の固有の永続的な識別子を使用して固有の永続的な識別子を生成するステップを有する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

固有の永続的な識別子を生成する前記ステップは、固有の永続的な識別子をメッセージ・ダイジェスト・アルゴリズム 5 (MD5) フォーマットで生成するステップを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

固有の永続的な識別子を生成する前記ステップは、固有の永続的な識別子を人間が判読可能なフォーマットで生成するステップを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

ネットワーク内の 1 つ又は複数のエンティティに關する固有の永続的な識別子を生成するシステムであって、1 つ又は複数の属性及びエンティティ・タイプに關連する、ネットワーク内の 1 つ又は複数のエンティティを識別するように動作する発見コンポーネントと、前記ネットワーク内の前記 1 つ又は複数のエンティティに關する固有の永続的な識別子を生成するための 1 つ又は複数のルールを有する、1 つ又は複数のルール・セットを記憶するように動作するルール・データ・ストアと、前記ネットワーク内の所与のエンティティに対応する 1 つ又は複数のルールを有するルール・セットを検索し、検索された前記ルール・セット、及び前記エンティティに關連する前記 1 つ又は複数の属性を使用して前記エンティティに關する固有の永続的な識別子を生成するように動作する UPI コンポーネントと、を有するシステム。

【請求項 15】

前記発見コンポーネントは、ネットワーク発見アプリケーションを使用してネットワーク内の 1 つ又は複数のエンティティを識別するように動作する、請求項 14 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記発見コンポーネントは、所与のエンティティのシリアル番号、所与のエンティティのデバイス・モデル番号、所与のエンティティの `sysObjectID`、所与のエンティティの媒体アクセス制御 (「MAC」) アドレス、所与のエンティティのインターネット・プロトコル (「IP」) アドレス及び所与のエンティティに關与する 1 つ又は複数のエンティティのいずれかを識別するように動作する、請求項 14 に記載のシステム。

【請求項 17】

前記ルール・データ・ストアは、1 つ又は複数のルールであって、当該 1 つ又は複数のルールに従って固有の永続的な識別子を生成する上で所与のエンティティに關連付けなければならない前記 1 つ又は複数の属性を識別する 1 つ又は複数のルールを有する、1 つ又は

複数のルール・セットを記憶するように動作する、請求項 1 4 に記載のシステム。

【請求項 1 8】

前記ルール・データ・ストアは、1 つ又は複数のルールであって、当該 1 つ又は複数のルールに従って生成される 1 つ又は複数の固有の永続的な識別子が有効なものと見なされる期間を識別する 1 つ又は複数のルールを有する、1 つ又は複数のルール・セットを記憶するように動作する、請求項 1 4 に記載のシステム。

【請求項 1 9】

前記ルール・データ・ストアは、1 つ又は複数のエンティティ・タイプに対応する 1 つ又は複数のルール・セットを記憶するように動作する、請求項 1 4 に記載のシステム。

【請求項 2 0】

前記ルール・データ・ストアは、所与のエンティティに関して行われる前記 1 つ又は複数のルールの評価順序を指示する優先順位情報に関連する 1 つ又は複数のルールを有する、1 つ又は複数のルール・セットを記憶するように動作する、請求項 1 4 に記載のシステム。

【請求項 2 1】

前記 U P I コンポーネントは、前記ネットワーク内の所与のエンティティに対応する 1 つ又は複数のルールを有するルール・セットを検索し、前記 1 つ又は複数のルールに関連する前記優先順位情報に従い、前記 1 つ又は複数のルールを使用して、前記エンティティに関する固有の永続的な識別子を生成するように動作する、請求項 2 0 に記載のシステム。

【請求項 2 2】

前記 U P I コンポーネントは、所与のエンティティの前記 1 つ又は複数の属性の妥当性検査を実行するように動作する、請求項 1 4 に記載のシステム。

【請求項 2 3】

前記 U P I コンポーネントは、前記固有の永続的な識別子の生成ルールを指示する、エンティティに関する固有の永続的な識別子を生成するように動作する、請求項 1 4 に記載のシステム。

【請求項 2 4】

前記 U P I コンポーネントは、所与のエンティティに関与する前記 1 つ又は複数のエンティティの 1 つ又は複数の固有の永続的な識別子を使用して固有の永続的な識別子を生成するように動作する、請求項 1 4 に記載のシステム。

【請求項 2 5】

関与エンティティは、所与のエンティティの隣接親エンティティ及び所与のエンティティのルート・エンティティのいずれかを有する、請求項 2 4 に記載のシステム。